

業務実績調書

種 別	都市施設に関する調査・企画・立案・設計
業務分類	公共空地、公園、レクリエーション施設の計画及び設計
業務名	仮称)金原運動公園実施設計
履行期間	平成10年8月～平成11年3月
場 所	埼玉県南埼玉郡宮代町
発注機関名	住宅・都市整備公団 昭和記念公園事務所
業務の概要,目的	<p>本業務は、埼玉県宮代町大字金原地内に計画されている、仮称)金原運動公園整備事業(公園正式名称;はらっパーク宮代)の一環として行われた実施設計業務です。</p> <p>公園規模は以下の通りです。 面積:6.44ha (公園面積5.79ha 連絡通路面積0.01ha 調整池面積0.64ha) 雨水流出抑制施設:11,900t</p>
技術的特徴	<p>事業主体である宮代町からのコンセプトは「はらっぱ公園」であり、二つの異なるタイプの芝生広場を計画しました。</p> <p>1 ひとつめの約4haの芝生広場は、町民運動会にも使用可能で、将来的には、使用形態を町民の需要に応じてさまざまな変化が可能な広場としています。</p> <p>2 ふたつめの約1ha程度の広場であり、幼児から大人まで気軽に利用できる芝生広場としています。</p> <p>本公園については、国体会場としての要求事項についても考慮した計画を行いました。平成16年に開催された埼玉国体のアーチェリー会場として使用されました。</p> <p>約5haの広い芝生広場を施工するため、検討の結果、野芝を主体とした播種による施工を提案し、張芝と比較し2,200万円程度の工事費の縮減を行いました。</p> <p>本公園における雨水流出抑制対策量約12,000tの確保については、約10,400tの調整池の他、小広場を調整池と連動させオンサイト貯留としました。ただし、オンサイト貯留については、最大水深を30cmとし、過去10年間の降雨記録で小広場まで水位が上昇しないことを確認し計画を行いました。</p>
キーワード	<p>都市計画公園 緑地 造成工事 調整池 植栽</p>

